

スタート
有田駅



ゴール
有田駅

香蘭社



明治期に深川栄左衛門によっていち早く有田焼の新たな用途開発と輸出に乗り出し業界を牽引してきた創業130年の窯元。1階がショールーム、2階が古陶磁陳列館となっている。

《営業時間》

平日 8:00～17:25

土日祝 9:30～17:00(10月～3月)
9:30～17:30(4月～9月)

定休日 年末年始

☎ 0955-43-2132

有田館



世界で唯一の磁器製のカラクリ人形の上演をはじめ、有田焼の販売、季節に応じた企画展、観光案内などを行っている。

《営業時間》 9:30～17:00

定休日 年末年始

☎ 0955-41-1300

【カラクリ人形上映時間】

9:30～16:30(随時)

大人200円、小人150円

陶山神社



陶祖・李参平が祀られている神社。他では見ることのできない磁器製の大鳥居や狛犬、欄干など、やきものの街ならではの神社で、境内からは有田の街を一望できる。

☎ 0955-42-3310

有田町歴史民俗資料館



有田の歴史や民俗に関する資料を展示している。館外には移築復元された唐臼や赤絵窯があり、秋には素晴らしい紅葉も楽しむことができる。

《営業時間》 9:00～16:30

定休日 年末年始

☎ 0955-43-2678

【入館料】

大人120円、高校生以下:無料

九州陶磁文化館



九州各地の陶磁器、現代陶芸作家の作品を体系的に展示。

中でも古伊万里を集めた蒲原コレクションや江戸時代の有田焼を集めた柴田コレクションは必見。

《営業時間》 9:00～17:00

(入館は16:30まで)

休館日 月曜日

(祝・休日の場合は翌日)

年末(12月29日～31日)

☎ 0955-43-3681

【入館料】 無料

(特別企画展期間中は有料)

有田陶磁美術館



有田の陶磁器が中心に展示しており、有田磁器創業時の資料や柿右衛門・色鍋島などを鑑賞できる。佐賀県重要文化財に指定されている「陶彫赤絵の狛犬」や「染付有田皿山職人尽し絵図」は一見の価値がある。

《営業時間》 9:00～16:30

休館日 月曜日 年末年始

但し、陶器市期間中(4/29～5/5は開館)

☎ 0955-42-3372

【入館料】

大人120円、高校生以下:無料

トンバイ塀のある裏通り



有田内山重要伝統的建造物群保存地区内の通り。

トンバイ塀とは登り窯を築くために用いた耐火レンガ(トンバイ)の廃材や窯道具、陶片を赤土で塗り固めて作った塀のことで、独特の雰囲気をかもしだしている。

口屋番所跡と大公孫樹



国の天然記念物に指定されている樹齢1000年、高さ40mのイチヨウの巨木。

紅葉の見頃は11月中旬～下旬。また、口屋番所では江戸時代に佐賀藩の役人が常駐し、陶石や焼き物の持ち出しに対し厳しい取り締まりが行われていた。

泉山磁石場



有田焼の原料となる陶石の採掘場。江戸初期の1616年朝鮮人陶工・李参平が白磁磁を日本で初めて発見した場所で以来400年にわたって掘り続けられた。現在発掘は行われていないが、山の姿は必見である。

先人陶工の碑



有田焼を作り上げた陶工に感謝の意をこめ、有田焼創業350年祭の一環として建立された。形は登り窯がイメージされている。

写真提供:有田観光協会